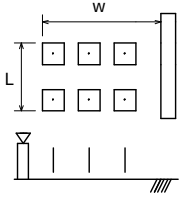
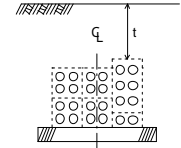
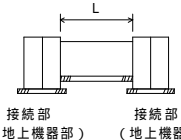
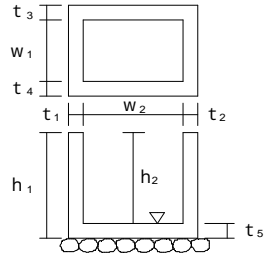


【第6編】河川編

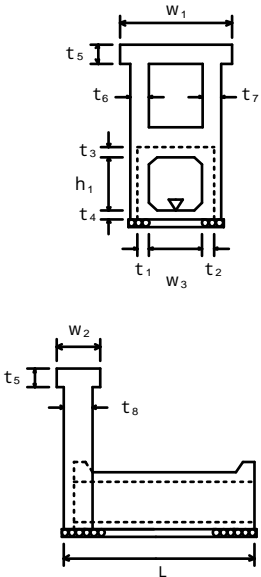
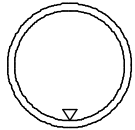
編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
6 河川編	1 築堤・護岸	8 水制工	8		杭出し水制工	基 準 高	± 50
						幅 w	± 300
						方 向	± 7 °
						延 長 L	- 200
6 河川編	1 築堤・護岸	11 光ケーブル配管工	3		配管工	埋設深	0 ~ +50
						延長 L	-200
6 河川編	1 築堤・護岸	11 光ケーブル配管工	4		ハンドホール工	基準高	± 30
						厚さ $t_1 \sim t_5$	-20
						幅 $w_1, w_2$	-30
						高さ $h_1, h_2$	-30

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
1 組毎		
接続部（地上機器部）間毎に 1 箇所。	  接続部（地上機器部）      接続部（地上機器部）	
接続部（地上機器部）間毎で全数。 【管路センターで測定】		
1 箇所毎 は現場打部分のある場合		

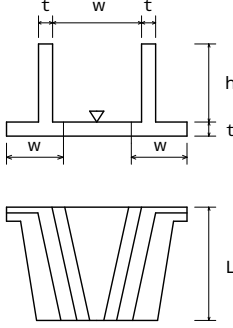
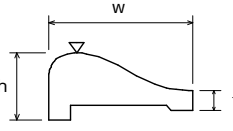
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
6 河川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	3 樋 門 ・ 樋 管	6	1	函渠工 (本土工)	基 準 高	± 30
						厚さ $t_1 \sim t_8$	- 20
						幅 $W_1, W_2$	- 30
						内空幅 $W_3$	- 30
						内空高 $h_1$	± 30
						延 長 $L$	- 200
6 河川 編	3 樋 門 ・ 樋 管	3 樋 門 ・ 樋 管	6	2	函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鉄管)	基 準 高	± 30
						延 長 $L$	- 200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<p>柔構造樋門の場合は埋戻前（載荷前）に測定する。</p> <p>函渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて測定。</p> <p>門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて測定。</p> <p>プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。</p>		
<p>施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。</p> <p>1 施工箇所毎</p>		

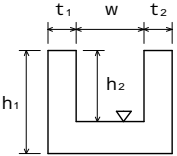
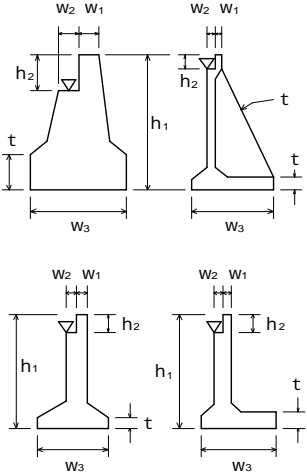
単位：mm

編 章 節 条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
6 河川 編	3 樋門・ 樋管	3 樋門・ 樋管 本体工	7 8	翼壁工 水叩工
			基 準 高	± 30
			厚 さ t	- 20
			幅 w	- 30
			高 さ h	± 30
			延 長 L	- 50
6 河川 編	4 水 門	4 水 門 本 体 工	7 8 9 10 11	床版工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 胸壁工
			基 準 高	± 30
			厚 さ t	- 20
			幅 w	- 30
			高 さ h	± 30
			延 長 L	- 50
6 河川 編	5 堰	4 可 動 堰 本 体 工	13 14	閘門工 土砂吐工
			基 準 高	± 30
			厚 さ t	- 20
			幅 w	- 30
			高 さ h	± 30
			延 長 L	- 50
6 河川 編	5 堰	5 固 定 堰 本 体 工	8 9 10	堰本体工 水叩工 土砂吐工
			基 準 高	± 30
			厚 さ t	- 20
			幅 w	- 30
			高 さ h	± 30
			堰 長 L	L < 20m - 50 L ≥ 20m - 100

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
図面の寸法表示箇所にて測定。		
図面の寸法表示箇所にて測定。		
図面の寸法表示箇所にて測定。		
基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所にて測定。		

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
6 河川 編	5 堰	6 魚 道 工	3		魚道本体工	基 準 高	± 30
						厚 さ $t_1, t_2$	- 20
						幅 $w$	- 30
						高 さ $h_1, h_2$	- 30
						延 長 $L$	- 200
6 河川 編	5 堰	7 管 理 橋 下 部 工	2		管理橋橋台工	基 準 高	± 20
						厚 さ $t$	- 20
						天 端 幅 $w_1$ (橋軸方向)	- 10
						天 端 幅 $w_2$ (橋軸方向)	- 10
						敷 幅 $w_3$ (橋軸方向)	- 50
						高 さ $h_1$	- 50
						胸壁の高さ $h_2$	- 30
						天 端 長 $l_1$	- 50
						敷 長 $l_2$	- 50
						胸壁間距離	± 30
						支 点 長 及 び 中心線の変 化	± 50

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。(なお、製品使用の場合の製品寸法は、規格証明書等による)		
橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所で測定。		

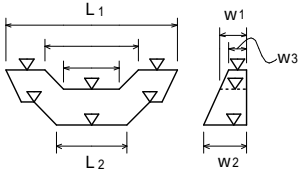
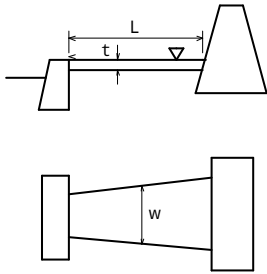
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
6 河川 編	6 排水 機場	3 機場 本体工	6		本体工	基 準 高	± 30
						厚 さ t	- 20
						幅 w	- 30
						高さ $h_1, h_2$	± 30
						延 長 L	- 50
6 河川 編	6 排水 機場	3 機場 本体工	7		燃料貯油槽工	基 準 高	± 30
						厚 さ t	- 20
						幅 w	- 30
						高 さ h	± 30
						延 長 L	- 50
6 河川 編	6 排水 機場	4 沈砂 池工	7		コンクリート床版工	基 準 高	± 30
						厚 さ t	- 20
						幅 w	- 30
						高 さ h	± 30
						延 長 L	- 50

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
図面の表示箇所にて測定。		
図面の表示箇所にて測定。		
図面の表示箇所にて測定。		

単位：mm

編 章 節 条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
6 河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	6 1 本體工 (床固め本體工)	基 準 高	± 30
				天 端 幅 $w_1$	- 30
				堤 幅 $w_2$	- 30
				堤 長 $L_1, L_2$	- 100
				水通し幅 $1, 2$	± 50
6 河川編	7 床止め・床固め	3 床止め工	8 1 水叩工	基 準 高	± 30
				厚 さ $t$	- 30
				幅 $w$	- 100
				延 長 $L$	- 100
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床固め工	6 側壁工	基 準 高	± 30
				天 端 幅 $w_1$	- 30
				堤 幅 $w_2$	- 30
				長 さ $L$	- 100

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
図面に表示してある箇所にて測定。		
基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点にて測定。		
1．図面の寸法表示箇所にて測定。 2．上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3．長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。	